令和2年度　まちかどミーティング町内会からの要望事項

勇払地区

要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
1	【地域医療及び通院の利便性】 勇払自治会 現在、まちづくり推進室と検討を進めております。医療機関への通院及び買い物等でバスを利用しておりますが、より利便性の高い運行時刻を希望。AM9:00のバスを。	【ミーティング開催時回答】 市内路線バスにつきましては、新型コロナウイルスの影響により、平日について、土日祝日ダイヤに朝晩の特別便を加えた運行をしておりますが、勇払地区においては、朝9時台の便が運行していない状況となっております。 平日ダイヤに戻す時期につきましては、利用者の回復状況を見ながら検討していると、バス事業者から伺っているところです。 市としましては、利用者のためにも、早期に平日ダイヤに戻すように、引き続き、バス事業者と協議を行ってまいります。 【令和3年3月末時点回答】 勇払地区の朝9時台の便（勇払正門9時7分発）につきましては、自治会の要望を受け、バス事業者と協議を行い、令和2年12月14日から運行を再開しております。	B A	総合政策部 まちづくり推進課
2	【勇払前浜整備を①】 勇払自治会 「苫小牧砂浜利用促進会議」が発足し民間レベルで検討が始められましたが行政の支援を願いたい。	砂浜の利活用については、地域の魅力向上が期待され、活性化に寄与するものと思われます。まずは、「苫小牧砂浜利用促進会議」や苫小牧港管理組合などの関係者と議論を深めていく必要があるものと考えておりますので、御理解願います。	C	産業経済部 港湾・企業振興課
3	【勇払前浜整備を②】 勇払自治会 勇払前浜でキャンプ・釣りなどでの利用者がごみ等を投棄していくのでその対策を。	海岸へのごみ等の不法投棄については、看板設置による注意喚起等の対策を行っているところですが、定期的な巡回による対応も含めて、苫小牧港管理組合と引き続き対策を行っていきたいと思います。	B	産業経済部 港湾・企業振興課

要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
4	**【勇払地区人口減少対策】** **勇払自治会** 全市的な問題ですが、行政としての勇払地区の人口増対策案を。通勤の利便性を前面に宣伝を。	市内の人口については、平成25年をピークに減少が続いており、勇払地区についても同様な傾向があります。 人口減少の傾向を変えることは難しい課題ではありますが、今後も地域の活性化を図る取組を継続してまいりたいと考えております。 また、市内東部地域にある企業等に対しては、勇払地区の通勤利便性などについて情報提供を行ってまいりたいと考えております。	B	総合政策部 まちづくり推進課 産業経済部 港湾・企業振興課
5	**【公営住宅①】** **勇払自治会** 勇払地区の公営住宅は空き家が多数ある。今年度の募集はわずか6件。なぜもっと募集数を増やさないのか。	【ミーティング開催時回答】 市営住宅の募集戸数については、基本的に過去5年間の入居戸数の平均を空き見込数として入居募集をしておりますが、空き住戸が生じた場合には、見込数にかかわらず入居していただいております。今後、勇払団地については入居戸数の見込みに加え、空き住戸が多くあることを踏まえた募集をしてまいりたいと考えております。 なお、今年度（7月～10月）の勇払団地については、申込みが15件ありましたが、そのうち8件がキャンセルし、6件が入居、1件が今後入居予定となっております。 【令和3年3月末時点回答】 市営住宅の募集戸数については、基本的に過去5年間の入居戸数の平均を空き見込数として入居募集をしておりますが、空き住戸が生じた場合には、見込数にかかわらず入居していただいております。今後、勇払団地については入居戸数の見込みに加え、空き住戸が多くあることを踏まえた募集をしてまいりたいと考えております。 なお、今年度（7月～2月）の勇払団地については、申込みが19件ありましたが、そのうち13件がキャンセルし、6件が入居しております。	A A	都市建設部 住宅課

要望番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
6	【公営住宅②】 勇払自治会 空き家が多数になり、共益費の入居者負担が大きく感じているので、空室部分に市の援助を。	現在、建替え事業等に伴い入居者募集を停止している住棟につきましては、当該自治会に対して共用廊下やエレベーター等の電気料金について空き家分の負担をしておりますが、入居募集をしている住棟についても長期にわたり空き家となる分等について負担を検討してまいりたいと考えております。	B	都市建設部 住宅課
7	【公営住宅③】 勇払自治会 公住での事故物件への入居募集はどのようにしているのか。	市営住宅において事故等があった物件につきましては、住戸の修繕等に費用がかさむものや火災等により改修ができないものについては、募集を停止しておりますが、その他のものについては、修繕を行い募集をしております。	E	都市建設部 住宅課
8	【公営住宅④】 勇払自治会 公住敷地内の街灯をLED化して電灯料負担を減らしてほしい。	【ミーティング開催時回答】 市が設置している市営住宅敷地内の街路灯につきましては、順次LED化を図ってまいります。 【令和3年3月末時点回答】 市が設置している市営住宅敷地内の街路灯につきましては、順次LED化を図ってまいります。 勇払地区の13基については、令和3年1月にLEDに更新しました。	B A	都市建設部 住宅課

要望番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
9	**【公営住宅⑤】** **勇払自治会** 住宅課と懇談の場を持ったらどうか。	【ミーティング開催時回答】 入居者や自治会からの要望や苦情等につきましては、必要に応じて懇談の場を設けて対応させていただきたいと考えております。 【令和3年3月末時点回答】 入居者や自治会からの要望や苦情等につきましては、必要に応じて懇談の場を設けて対応させていただきたいと考えております。 令和2年11月19日に、各住棟の自治会代表者と町内会役員と懇談会を開催いたしました。	A A	都市建設部 住宅課

要望番号	要望事項	取組状況等	反映区分	担当部課
10	【市街地整備①】 勇払自治会 大型トラックの道道苫小牧環状線（R781）走行利用促進（勇払市外通りへの走行回避）を願いたい。142番地（通称ハマナス団地）や沿道に面している住民よりダンプの振動が気になる、また道路の舗装が傷んでいるとの苦情もあります。道路の補修を要望します。	【ミーティング開催時回答】 勇払市街地内の大型トラックの走行について、ここ数年室蘭地区トラック協会苫小牧支部に対し、東港区国際コンテナターミナルの往来については、「道道上厚真苫小牧線」を利用していただき、勇払市街地への配慮を要請しているところでございます。引き続き苫小牧港管理組と市民生活課と連携を図りながらトラック協会に要請し、地域住民の安全・安心の確保に御理解いただくよう努めてまいりたいと考えております。 舗装の損傷箇所と振動につきましては、現地を調査、確認の上、通行などの支障とならないよう、適宜補修を行ってまいります。 【令和3年3月末時点回答】 勇払市街地内の大型トラックの走行について、ここ数年室蘭地区トラック協会苫小牧支部に対し、東港区国際コンテナターミナルの往来は、「道道上厚真苫小牧線」を利用していただき、勇払市街地への配慮を要請しているところでございます。今年度も令和3年1月12日に苫小牧港管理組合と市（港湾・企業振興課、市民生活課）でトラック協会に要請したところでございますが、引き続き地域住民の安全・安心の確保に御理解いただくよう努めてまいりたいと考えております。 舗装の損傷箇所と振動につきましては、現地を調査、確認の上、通行などの支障とならないよう、適宜補修を行ってまいります。	B B	産業経済部 港湾・企業振興課 市民生活部 市民生活課 都市建設部 道路維持課
11	【市街地整備②】 勇払自治会 道道歩道整備のスピードアップを。残されている樹木等の伐採をしてほしい。特に交差点付近。	御要望の箇所について、道道苫小牧環状線の歩道を管理する胆振総合振興局室蘭建設管理部苫小牧出張所から、「道道苫小牧環状線は歩道改修と樹木の伐採を実施し、今年度は約130m施工しており、今後も予算の範囲内で継続して進めてまいります。」との回答を頂いております。市としても、要望箇所について少しでも早く進めていただけるよう要望してまいります。	B	都市建設部 道路維持課

要望番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
12	【市街地整備③】 勇払自治会 勇払橋架け替え工事の早期実現を要望します。	勇払橋につきましては、北海道が管理する二級河川安平川の河川改修計画に基づく形状で架け替える必要があり、現在、建設中の河道内調整地をはじめ、河口部における河道拡幅や築堤整備を実施することとされております。 このため、勇払橋の架け替えには、この河川改修計画との整合性や事業化のタイミングを図る必要がありますので、今後におきましても、安平川の河川管理者である北海道室蘭建設管理部と協議を行いながら、検討を進めてまいります。 なお、現状の対策といたしましては、平成25年度に耐震補強や補修等を実施したほか、平成29年度に詳細点検を実施し、橋の機能に支障は生じていない事を確認しておりますが、今後におきましても、日常の定期点検を行ってまいります。	B	都市建設部 道路河川課
13	【市街地整備④】 勇払自治会 安平川河口閉塞防止の早期本改修工事を要望します。	安平川の河口閉塞防止対策につきましては、安平川の河川管理者である北海道室蘭建設管理部から、「河口の閉塞対策として、平成30年度から約10,000㎥の掘削を年1回以上実施しており、平成29年9月を最後に河口閉塞が発生しておりませんが、水位計の確認はもとより、現地パトロールを行いながら、引き続き状況に応じ緊急掘削を行ってまいります。」と伺っております。 市といたしましても、地域の安全・安心のため、本市における重点要望事項として、河道内調整地をはじめとした安平川における早期の本改修を継続して要望してまいります。	B	都市建設部 道路河川課

要望番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
14	**【市街地整備⑤】** **勇払自治会** 勇払防潮林内の遊歩道整備促進。	勇払防潮林内の通路は、直下に埋設されている下水道管の管内清掃（浚渫）作業や緊急点検などの作業車両通路として設けているものでございますが、作業に支障が出ない範囲において一般利用を可能としているところでございます。 通路を散歩等で利用することは、市民の健康増進につながるものと認識しているところでございますので、現状において利用しやすい環境を整えるよう維持管理に努めてまいりたいと考えております。一方、防潮林を含む通路は、地域住民の防災等に関連する施設であることや財政上の課題もあることから、遊歩道として整備するには慎重に考えていく必要があると認識しているところでございます。	C	産業経済部 港湾・企業振興課
15	**【市街地整備⑥】** **勇払自治会** 道道勇払⇔沼ノ端間の歩道延長（勇払開拓史跡公園から勇払マリーナまでの間）と街路灯の設置促進を要望します。	道道苫小牧環状線（勇払開拓史跡公園から勇払マリーナまでの間）における歩道延長につきましては、道道の道路管理者である北海道室蘭建設部管理部から、「現在の勇払跨線橋の用地幅の関係から、歩道は未整備になっておりますが、利用している歩行者交通量の調査や整備手法など検討してまいります。」と伺っております。 市といたしましても、道道の道路管理者である北海道室蘭建設管理部に対し、歩道整備の実現に向け、引き続き地域の声をお伝えしてまいります。 （道路河川課） 道道苫小牧環状線勇払沼ノ端通の未設置区間の街路灯の設置につきましては、道路管理者である北海道室蘭建設管理部に要望しておりますが、防犯灯本体のほか電源供給に必要となる電線や電柱等の設備を整備する費用が膨大となることから、設置は難しいとの回答を頂いております。 また、市としての防犯灯設置については、同様の理由で早急な対応は難しいものと考えております。当区間は車歩道ともに照明がなく暗い状況ですので、引き続き、街路灯の設置について要望を継続してまいります。 （市民生活課）	B B	都市建設部 道路河川課 市民生活部 市民生活課

要望番号	要 望 事 項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
16	**【市街地整備⑦】** **勇払自治会** 151番地への出入口3か所の道路補修と間口を広げてほしい。	【ミーティング開催時回答】 勇払151番地先の出入り口3か所につきましては、市道と道道苫小牧環状線の出入り口となり、現在、道道の道路管理者である北海道室蘭建設管理部と交差点改良に向けた事前協議を行っているところでございます。 今後は、苫小牧警察署とも協議を行いながら、安全で円滑な交通が確保されるよう、測量など実施に向けた検討を進めてまいります。 また、それまでの間、道路の損傷等につきましては、現地を確認の上、通行の支障とならないよう適宜補修を行ってまいります。 【令和3年3月末時点回答】 御要望箇所につきましては、今年から実施に向けた測量をはじめ、出入り口の道路改良等を進めてまいります。	B A	都市建設部 道路河川課 道路維持課
17	**【市街地整備⑧】** **勇払自治会** 津波避難所の日本製紙アパート外壁に目印の明かりを設置してほしい。	【ミーティング開催時回答】 津波避難所に指定しております日本製紙アパートの照明につきましては、設置方法を検討し今年度中に対応してまいりたいと考えております。 【令和3年3月末時点回答】 御要望を受け、昨年11月に津波避難所に指定しております日本製紙アパートの外壁に照明を設置しております。	A A	市民生活部 危機管理室